

奏 (彫塑) 坂 青 嵐



単化された人物の体の上に着衣の皺のなだらかな波と、アコーディオンの直線的な構成が面白い組み合わせと思う。それに手の指先までの表情と、奏者のうつろな顔の表情をとらえて表現することに努力したものである。